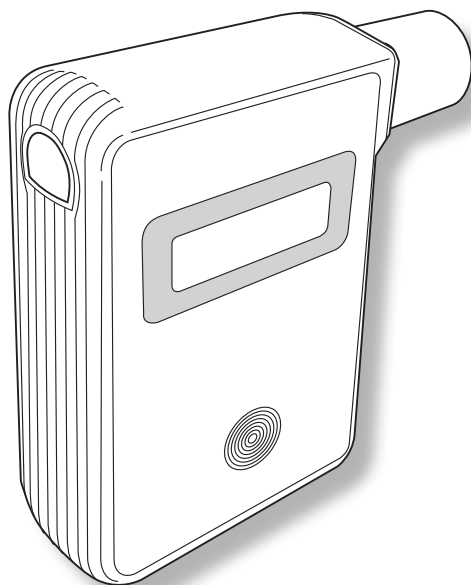


ELECOM



ALSmart

アルコールチェッカー 取扱説明書 HCS-AC01BTBK



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- ・本書では操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

もくじ

はじめに

使用目的に関するご注意	3
センサー寿命について	4
安全上のご注意(必ずお守りください)	5
ワイヤレス(無線)についての注意事項	8
パッケージ内容の確認	9
各部の名称	10

準備する

電池を入れる / 交換する	11
マウスピースを取り付ける / 交換する	13
専用アプリ「ALSmart」を使う	14
■専用アプリ「ALSmart」をインストールする	14
■専用アプリ「ALSmart」を使用する	15

測定する

呼気中アルコール濃度を測定する	16
センサー使用回数について	19
■センサー使用回数	19

必要なとき

設定変更をする	20
■「ALM」アラーム設定値の変更を行う	21
■「MODE」動作モードの変更を行う	23
製品の点検のしかた	25
■毎日確認	25
■少なくとも週1回以上確認	25
お手入れについて	26
■本体	26
■マウスピース	26
保管のしかた	26
■お手入れと保管時のご注意	26
こんなときは	27
基本仕様	29
■本体	29
■専用アプリ「ALSmart」	29
ユーザーサポートについて	30
■保証について	30

使用目的に関するご注意



道路交通法第 65 条第 1 項には、「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本製品およびアプリのデータは飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本製品およびアプリの製造者、および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

センサー寿命について

本製品はセンサーの特性上、購入後 1 年半以上経過、またはセンサー使用回数が 2000 回以上になるとセンサー動作を保証できなくなります。継続してご使用いただく場合は、新規購入してください。(センサーの交換はできません)

1. センサー使用回数が 2000 回以上になった場合

センサー寿命をお知らせするため、センサー使用回数が 2000 回以上になると(2001 回目の測定以降)、電源 ON 後の残り回数表示の際に「**OVER**」が表示されます。

※測定結果が表示された測定回数を自動的にカウントします。

※測定を途中で中止した場合はカウントされません。

※センサー使用回数が 2500 回以上になると(2501 回目以降)測定できません。電源 ON 後の残り回数表示の際に「**ERROR**」が表示されます。

2. 購入後 1 年半を経過した場合





センサー使用回数に関わらずセンサーの精度は時間とともに低下します。







※この場合は「**OVER**」や「**ERROR**」が表示されませんのでご注意ください。




安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 警告	この表示がある項は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示がある項は、「傷害を負う可能性または物的損傷のみが発生する可能性が想定される」内容です。
 禁止	この絵表示はしてはいけない「禁止」の内容です。
 強制	この絵表示は必ず実行していただく「強制」の内容です。





 警告	
	分解や改造は絶対にしない。 故障したり、けがをする恐れがあります。
	車両の運転や機械操作の最中に測定しない。 注意散漫になり、思わぬ事故を起こす恐れがあります。 自動車等の運転中に本製品を使用したことに起因する事故に対して、本製品の製造者および販売に携わる関係者は一切の責任を負いません。
	複数の人で一つのマウスピースを使い回さない。 本製品を複数の人が使用する場合には、それぞれの人が必ず自分のマウスピースを使用してください。
	測定のとくにマウスピースをくわえたまま、息を吸い込まない。 誤って吸い込むと、故障したり、けがをする恐れがあります。
	唾液や水、アルコールなどがセンサー内部に入らないように注意する。 故障する恐れがあります。

 注意	
	本製品を子供の手の届く場所に置かない。 付属のマウスピース等を誤飲してけがをする恐れがあります。 万が一飲み込んだ場合には直ちに医師に相談してください。
	充電式の電池を使用しない。 公称電圧が 1.2V 以下の充電式電池は、本製品の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障の原因となります。必ず指定の電池（単 4 形アルカリ乾電池）を使用してください。

⚠ 注意

⊘	本体の水洗いは絶対にしない。 故障する恐れがあります。
⊘	過度の衝撃や振動を与えない。 故障する恐れがあります。
!	10℃以上の温度差がある場所に移動させた場合、2時間以上放置してから使用する。 正しい測定ができない場合があります。
⊘	電池を入れるときは、極性（⊕⊖）の方向を間違わない。 液漏れなどで、本製品の故障や床等を汚染する恐れがあります。 (長時間ご使用にならない場合は、電池を本製品から取り外してください。)
⊘	次のようなところには絶対に保管しない。 故障または誤飲する恐れがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・芳香剤、たばこ、スプレー等のおいの強いところ。 ・直射日光の当たるところ。 ・暖房器具に近いところ。 ・温度や湿度の変化の大きいところ。 ・保管場所範囲外のところ。(車内などは温度が高くなり、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。) ・振動や衝撃が大きいところ。 ・湿度の高いところ、または水のかかるようなところ。 ・ほこりが多いところ、または発生しやすいところ。 ・トイレ内やトイレの近くなど、アンモニアの影響があるところ。 ・乳幼児や子供の手が届くところ。
⊘	アルコール類と一緒に保管しない。 センサーに悪影響を及ぼす恐れがあります。
⊘	本体にマウスピースを取り付けた状態で保管しない。 においセンサーが故障する恐れがあります。
!	本製品はお客様ご自身で行う日常点検が必要です。
!	本体の汚れは水で湿らせ固く絞った柔らかい布で拭く。 清掃に熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコール等は使用しないでください。 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼす恐れがあります。
!	ご使用いただく前にマウスピースに亀裂などの異常がないか確認する。 異常がある場合、正しく測定できない、またはけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

	<p>マウスピースを洗浄するときは、水洗いする。 熱湯や洗剤、除菌グッズ、ベンジン、シンナー、アルコール等は使用しないでください。 薬品を使うとセンサーに悪影響を及ぼす恐れがあります。</p>
	<p>マウスピースに強いにおいや汚れがある場合はマウスピースを交換する。 においや汚れが付着している場合、正しく測定できない恐れがあります。</p>
	<p>食事、喫煙、オーラルケア用品等を使用した直後に使用しない。 本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだものや、においの強いものを口にした後は、センサーが反応することがあります。 例：たばこ、オーラルケア用品、発酵食品、栄養ドリンク等 うがいをする、もしくは 20 分以上経過してから測定してください。</p>
	<p>本製品を廃棄するときは、お住いの市区町村の指導に従う。</p>

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。

2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告



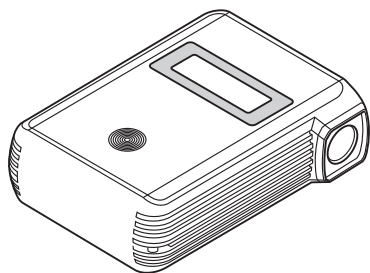
- ・誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
 - ・病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器（例えばペースメーカー）などに影響を及ぼす恐れがあります。
 - ・航空機の安全運航に支障をきたす恐れがあるため、本製品を航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。
 - ・本製品は日本国内専用です。日本国外で使用しないでください。海外で使用されると、その国の電波法に抵触する恐れがあります。
- ※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

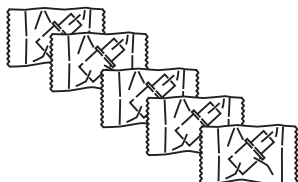
ご使用前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一、不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

次のものがすべて揃っていることを確認してください。

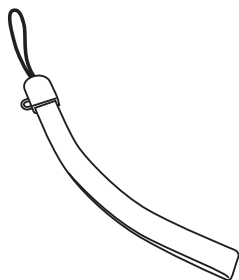
本体



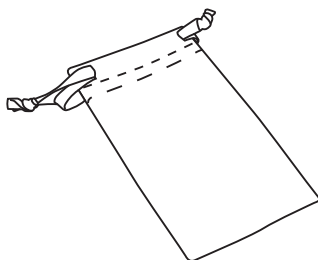
専用マウスピース × 5 個



ストラップ

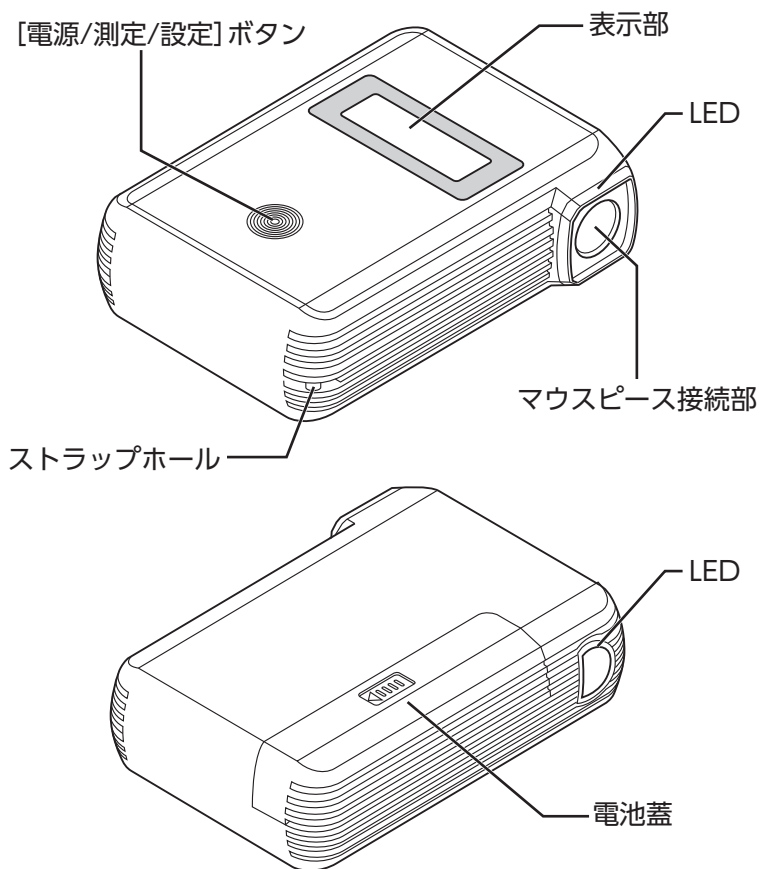


収納袋



※本製品に電池は付属しておりません。単 4 形アルカリ乾電池 (LR03) × 1 本を別途お買い求めください。

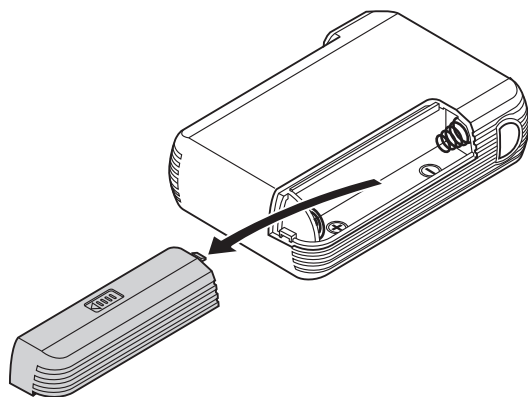
各部の名称



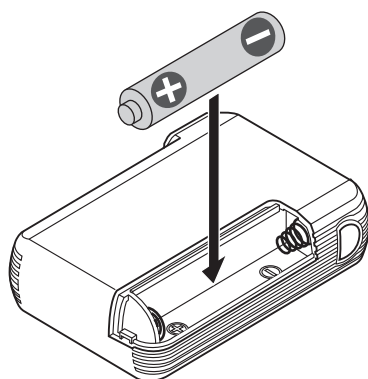
電池を入れる / 交換する

ご使用前に、単 4 形乾電池 1 本を、下記の手順で挿入してください。
本製品に電池は付属しておりません。単 4 形アルカリ乾電池 (LR03) × 1 本を別途お買い求めください。

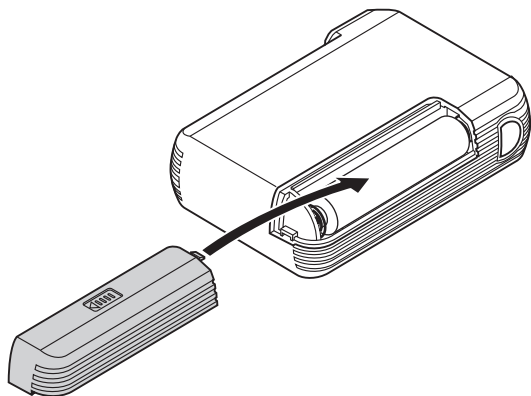
1 本体裏面の電池蓋をスライドさせて外す




2 電池収納部の底に記載されている⊕⊖の向きをよく確認してから電池を入れる






3 電池蓋を取り付ける 「カチッ」と音がするまで押し込む



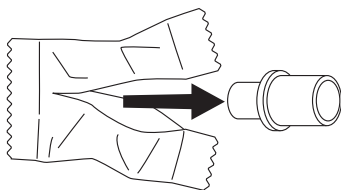
 電池が消耗すると、電源を入れて使用回数が表示された後(※)、表示部に『**LOW POWER**』と表示されます。速やかに新しい単4形アルカリ乾電池1本と交換してください。(※残り使用回数については P.16 および P.19 をご参照ください。)

注意

- | | |
|--|--|
|  | 充電式の電池を使用しない。
公称電圧が 1.2V 以下の充電式電池は、本製品の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障の原因となります。必ず指定の電池（単4形アルカリ乾電池）を使用してください。 |
|  | 電池を入れるときは、極性（ \oplus ）の方向を間違わない。
液漏れなどで、本製品の故障や床等を汚染する恐れがあります。
(長時間ご使用にならない場合は、電池を本製品から取り外してください。) |
|  | 使用済の電池はお住いの市町村区の廃棄方法に従って処分する。 |

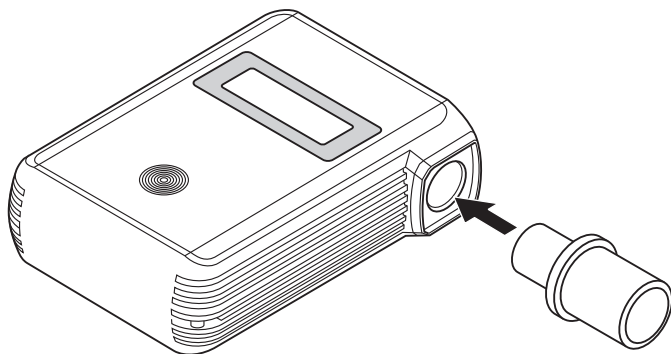
マウスピースを取り付ける / 交換する

1 マウスピースを袋から取り出す

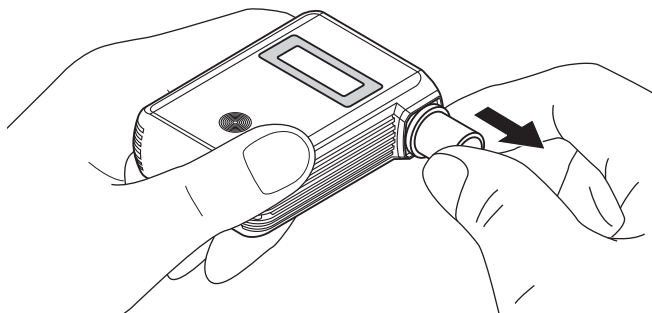


2 本体のマウスピース接続部に、マウスピースを取り付ける

測定中マウスピースが外れないように、しっかりと挿し込んでください。



マウスピースの取り外しをする際は、本体を持ちながらマウスピースを真っすぐ引き抜いてください。



⚠ 注意



使用する前にマウスピースに亀裂などの異常がないか確認する。
異常がある場合、正しく測定できない、またはけがをする恐れがあります。



マウスピースに強いにおいや汚れがある場合はマウスピースを交換する。
においや汚れが付着している場合、正しく測定できない恐れがあります。

専用アプリ「ALSmart」を使う

本製品を活用するための専用アプリ「ALSmart」と連携することで、測定や測定結果の記録、管理者への測定結果の送信・報告ができます。

本製品単独でも使用は可能ですが、本製品の機能を十分に活用いただくには、専用アプリのご利用をお勧めします。

■専用アプリ「ALSmart」をインストールする

スマートフォンなどに専用アプリ「ALSmart」をインストールします。

⚠注意

データ通信サービスを利用してアプリをダウンロードする場合は、別途パケット通信料が必要になる場合があります。

1 専用アプリ「ALSmart」のダウンロードページにアクセスする

A QR を読み取ってアクセス



B URL をブラウザに直接入力

<https://app.elecom.co.jp/alcoholchecker/index.html>

iOS の場合：

[Download on the App Store] をタップし、App Store のダウンロードページを表示します。

Android の場合：

[GET IT ON Google Play] をタップし、Google Play のダウンロードページを表示します。

2 「ALSmart」をインストールする

画面の指示にしたがって、「ALSmart」をインストールします。

3 インストールが終わったらアプリを起動する



本体と専用アプリ「ALSmart」はペアリング（本体をスマートフォンなどに接続する操作）せずに使用できます。

専用アプリを起動し、本体の電源を入れると自動的に接続されます。

ただし、本製品を2台以上、距離の近い場所で同時に使用すると、混線する場合があります。距離を離して使用する、時間をずらして使用するなどのご対応をお願いします。

■専用アプリ「ALSmart」を使用する

専用アプリ「ALSmart」の使い方は、アプリのオンラインマニュアルをご参照ください。

Ⓐ QRを読み取ってアクセス



Ⓑ URLをブラウザに直接入力

<https://app.elecom.co.jp/alcoholchecker/index.html>

呼気中アルコール濃度を測定する

⚠ 警告



本製品は飲酒運転の可否を判定するものではありません。
自動車等の運転、機械操作及び危険を伴う作業をするための判断には絶対に使用しないでください。

1 [電源/測定/設定] ボタンを約3秒間長押しし、電源を入れる

起 動

「ピッ」と音が鳴り、表示部に残りの使用回数「2000」が表示されます。(初回使用時)



2000

使用回数に応じて表示される数値が減っていきます。

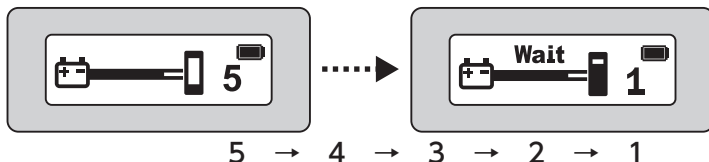
残りの使用回数表示後、電池残量が少ない場合は、「LOW POWER」と表示されます。

■専用アプリ「ALSmart」を使って測定する場合

本製品と専用アプリが接続すると、残りの使用回数表示後、「APP MODE」と表示されます。

測定準備中

自動的にカウントダウンが始まります。

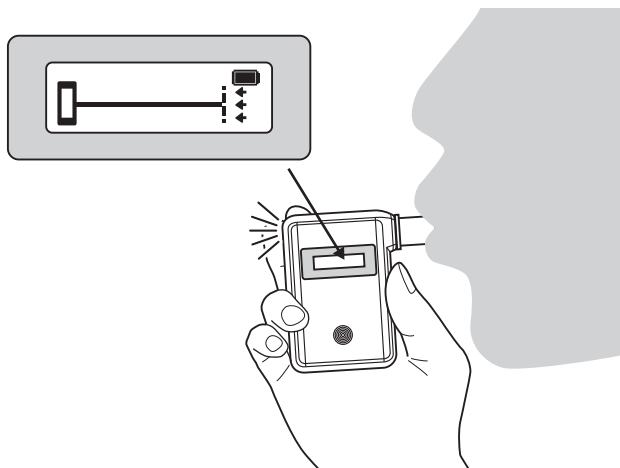


専用アプリ「ALSmart」を使って測定している場合、測定準備中以降の画面に「Bluetooth」マークが表示されます。

OVER

測定開始

「ピッ」と音が鳴り表示が切り替わったら、マウスピースを口にくわえて、一定の勢いで約5秒間息を吹き込みます。



吹き込みを検知すると、「吹き込み中」「吹き込み不足」「吹き込み中断」を判定します。

吹き込み中		LED 青色点灯
吹き込み不足		LED 点灯無し
吹き込み中断		LED 赤色点灯

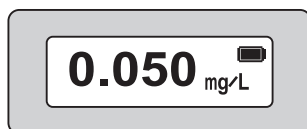
「カチッ」と音がしたら、吹き込みをやめマウスピースから口を離してください。



- ・吹き込みが不足していたり、吹き込みを中断すると判定できません。
- ・マウスピースの吹き出し口側を指でふさがらないでください。
正しく測定できない恐れがあります。

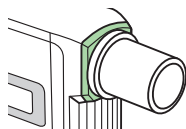
測定終了

測定結果が表示されます。

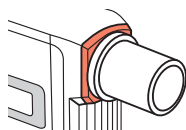


2 測定結果を確認する

アルコール濃度が、アラーム設定より少ない値の場合は、「ピッ」と音が鳴り、LEDが緑色に点灯します。



アルコール濃度が、アラーム設定より大きい値の場合は、アラート音が鳴り、LEDが赤色に点灯します。



アラームの初期設定は、0.150mg/L です。

※アラーム設定値を変更したいときは、『[ALM] アラーム設定値の変更を行う』（➡ P.24）をご確認ください。

- 0.250mg/L 以上を検知した場合は、アルコールガスが本体内部に残る可能性があるため、3 分間ほど通気性のよい場所に放置してから測定してください。
- 測定結果は約 30 秒間表示されます。
- 測定結果表示中に、[電源/測定/設定] ボタンを単押しすると、表示が <測定準備中> に切り替わります。
- 約 30 秒間操作がなかった場合、または [電源/測定/設定] ボタンを長押しすると、電源が切れます。
- 本製品にはメモリー機能が無いため測定結果は本体に記録されません。

⚠ 警告



唾液や水、アルコールなどがセンサー内部に入らないように注意する。
故障する恐れがあります。

センサー使用回数について

センサー寿命は、購入後 1 年半経過または、センサー使用回数が 2000 回測定（「OVER」表示）するまで（どちらか早い方）です。

測定結果が表示されるとセンサー使用回数は 1 回カウントされます。測定を中断した場合はカウントされません。

■センサー使用回数

電源を入れると、最初にセンサーの残りの使用回数が表示されます。

センサー使用回数が 2000 回以上になると（2001 回目の測定以降）、「OVER」が表示されます。



- センサー使用回数が 2000 回以上となり、「OVER」が表示されたあとも測定はできませんが、精度を保証できなくなります。
- センサー使用回数が 2501 回以上になると（2501 回目の測定以降）、電源が入った直後に「ERROR」が表示され電源が切れます。



- センサー寿命は、表示部等でお知らせの表示はされないため、ご注意ください。
- 継続してご使用いただく場合は、新規購入してください。（センサーの交換はできません）

設定変更をする

この操作を行うと『アラーム設定値の変更』や、『動作モードの変更』ができます。

1 [電源/測定/設定] ボタンを約 10 秒間長押しする

設定変更モードになり、「CALIB」画面が表示されます。

電源を入れて、残りの使用回数表示後もそのまま [電源/測定/設定] ボタンを押し続けてください。



2 [電源/測定/設定] ボタンを押し、設定変更したい画面に切り替える

CALIB → UNIT → ALM → MODE → CLEAN → MIC → EXIT → CALIB → . . .

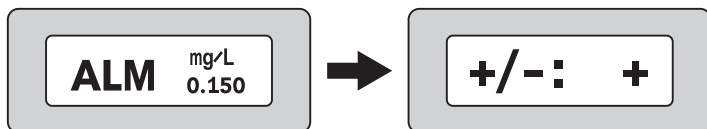
CALIB	キャリブレーション機能。操作しないでください。※ 1
UNIT	単位設定機能。設定内容は「mg/L」。変更できません。
ALM	アラーム設定値変更機能。設定値の変更ができます。
MODE	動作モード変更機能。動作モードの変更ができます。
CLEAN	使用回数リセット機能。操作しないでください。※ 1
MIC	マイク感度設定機能。操作しないでください。※ 1
EXIT (MENU)	通常測定モードへの移行機能。※ 2

※1 誤って操作してしまった場合は、「[ALM] [MODE] 以外のモード時に誤って操作してしまった場合は、以下の操作をしてください。」(➡ P.24) を参照のうえ、対処してください。

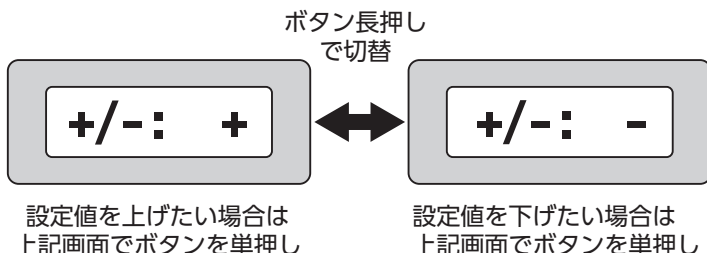
※2 [MODE] 機能で [DEMO] を選択時、デモ動作が開始します。

「ALM」アラーム設定値の変更を行う

- ① 「ALM」画面の状態で、[電源/測定/設定] ボタンを長押しし、「+/-: +」画面に切り替える。



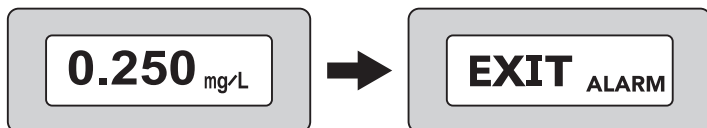
- ② 設定値を上げたい場合は、[電源/測定/設定] ボタンを単押しする。
設定値を下げたい場合は、[電源/測定/設定] ボタンを長押しし、「+/-: -」画面に切り替えてから、[電源/測定/設定] ボタンを単押しする。



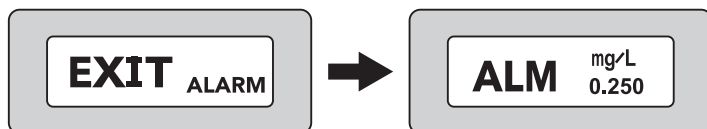
- ③ 「0.150mg/L」画面の状態で、設定したい値になるまで、[電源/測定/設定] ボタンを押し続ける。0.001 ずつ値が変更します。
0.050 ~ 2.000mg/L の範囲で変更可能です。



- ④ 設定後、[電源/測定/設定] ボタンを単押しし、「EXIT」画面に切り替える。

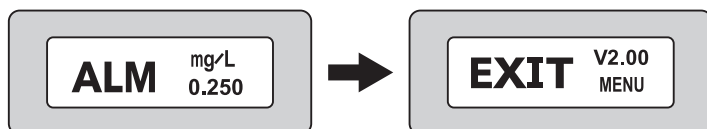


- ⑤ 「EXIT (ALARM)」画面の状態、[電源/測定/設定] ボタンを長押しし、「ALM」画面に切り替えると設定値の変更完了です。



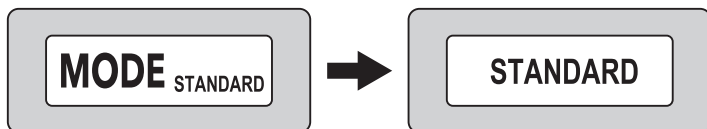
再度、変更したい場合は、「EXIT (ALARM)」画面の状態、[電源/測定/設定] ボタンを単押しし、「+/-:+」画面に切り替えた後、②以降の操作を行ってください。

- ⑥ 「ALM」画面の状態、 「EXIT (MENU)」画面になるまでボタンを繰り返し単押しする。



「MODE」動作モードの変更を行う

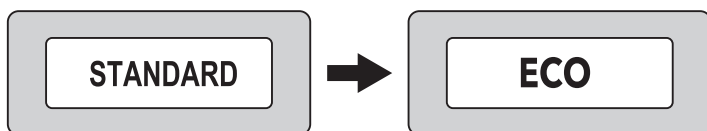
- ① 「MODE」画面の状態で、「電源/測定/設定」ボタンを長押しし、「STANDARD」画面に切り替える。



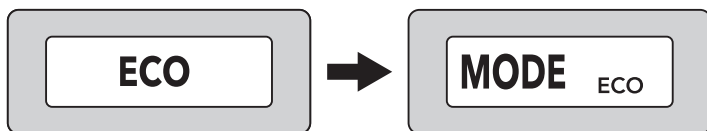
- ② 「電源/測定/設定」ボタンを単押しし、変更したい動作モードに切り替える。

STANDARD → ECO → DEMO → STANDARD → . . .

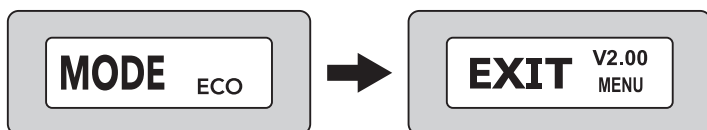
STANDARD	標準測定画面で動作します。
ECO	簡素化した測定画面で動作します。
DEMO	デモ画面で動作します。電源を切ると「STANDARD」モードに自動的に切り替わります。



- ③ 変更したい動作モードの画面の状態で、「電源/測定/設定」ボタンを長押しする。「MODE」画面に切り替わると変更完了です。



- ④ 「MODE」画面の状態で、「EXIT (MENU)」画面になるまでボタンを繰り返し単押しする。





- ・「ALM」 「MODE」 以外のモード時に誤って操作してしまった場合は、以下の操作をしてください。

「CALIB」：「Enter Pass Key 0000」画面で、ボタンを4回押すと「CALIB」画面に戻ります。

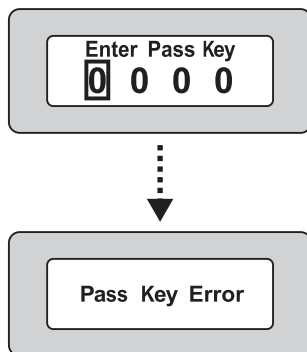
※「Pass Key Error」画面が表示されますが、本体の動作には影響ありません。

「CLEAN」：「Enter Pass Key 0000」画面で、ボタンを4回押すと「CLEAN」画面に戻ります。

※「Pass Key Error」画面が表示されますが、本体の動作には影響ありません。

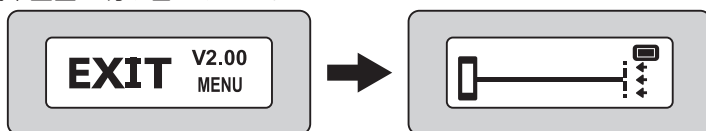
「MIC」：「1～5」の数字が表示されている画面で、ボタンを長押しすると「MIC」画面に戻ります。

もしボタンを単押しして数字が変わってしまった場合は、元の数字になるまでボタンを繰り返し押し、元の数字の画面の状態、ボタンを長押ししてください。



3 「EXIT」画面で、[電源/測定/設定] ボタンを長押しする

測定準備中画面に切り替わります。



- ・「ALM」 アラーム設定値や、「MODE」 動作モードは、専用アプリ「ALSmart」の設定内容が反映されます。詳細はアプリのオンラインマニュアルを参照ください。(→ P.15)
- ・約10分間操作がなかった場合は電源が切れます。



「CALIB」 「CLEAN」 「MIC」 は本製品の製造時に使用する機能です。設定内容の変更をしてしまうと正しく測定できなくなりますのでご注意ください。

製品の点検のしかた

管理者は本製品を故障がない状態で保持しておくために、次の事項の実施をお願いします。

■毎日確認

- 電源が確実に入ること。
- 損傷がないこと。

■少なくとも週 1 回以上確認

- 酒気を帯びていない者が本製品を使用した場合に、アルコールを検知しないこと。
- アルコールを含有する液体またはこれを希釈したものを、口内に噴霧した上で本製品を使用した場合に、アルコールを検知すること。

⚠注意

- 高濃度のアルコールガスの影響で、本製品のアルコールセンサーを劣化させる原因になるため、お取り扱いにはご注意ください。
- 点検時に使用するマウスピースは清掃済みのものをご使用ください。



専用アプリ「ALSmart」を使用して、アルコール検知の有無を確認することができます。詳しくはオンラインマニュアルをご参照ください。(➡ P.15)

お手入れについて

■本体

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水をやわらかい布にしみ込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

■マウスピース

- マウスピースの汚れは水洗いしてください。水洗い後、乾いたやわらかい布で水気を拭き取ってください。

保管のしかた

本製品は、次の条件を満たしている環境で保管してください。

保管温度：-20～70℃

保管湿度：≤ 93% RH（結露なきこと）

■お手入れと保管時のご注意

- お手入れする時、熱湯や洗剤、除菌グッズ、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- 本体内部や、センサー内部に水が入らないようにしてください。
- マウスピースに強いにおいや汚れがある場合はマウスピースを交換してください。
- 下記の場所には保管しないでください。
 - 芳香剤、たばこ、スプレー等のおいの強いところ。
 - 直射日光の当たるところ。
 - 暖房器具に近いところ。
 - 温度や湿度の変化の大きいところ。
 - 保管温度範囲外のところ。（車内などは温度が高くなり、寒冷地では温度が低くなりますので絶対に放置しないでください。）
 - 振動や衝撃が大きいところ。
 - 湿度の高いところ、または水のかかるようなところ。
 - ほこりが多いところ、または発生しやすいところ。
 - トイレ内やトイレの近くなど、アンモニアの影響があるところ。
 - 乳幼児や子供の手が届く場所
- 長時間ご使用にならないときは、電池を外して保管してください。

こんなときは

こんなとき	原因	対処のしかた
測定結果が高めにでる	口の中にアルコール成分が残っている	うがいをして再度測定してください。
	飲食直後、喫煙、オーラルケア用品使用後等に測定している	20分以上経過してから測定してください。 うがいをして再度測定してください。
	本体やマウスピースに強いにおいがついている	本体を数回振る、または、通気性の高い部屋で3分以上放置してから測定してください。 マウスピースを水洗いしよく乾かしてから、または、マウスピースを交換して測定してください。
	においがある場所で測定している	場所を変えて測定してください。
測定結果が低めにでる	約5秒間、きちんと息を吹きかけていない	約5秒間、しっかりと吹きかけてください。
	マウスピースが正しく取り付けできていない	マウスピースを正しく取り付けて測定してください。
	風のある場所で測定している	場所を変えて測定してください。
飲酒していないのにアルコール濃度の数値が表示される	飲食直後、喫煙、オーラルケア用品使用後等に測定している	20分以上経過してから測定してください。 うがいをして再度測定してください。
	においがある場所で測定している	場所を変えて測定してください。
	本体やマウスピースに強いにおいがついている	本体を数回振る、または、通気性の高い部屋で3分以上放置してから測定してください。 マウスピースを水洗いしよく乾かしてから、または、マウスピースを交換して測定してください。

こんなとき	原因	対処のしかた
ボタンを押しても何も表示されない	電池が消耗している	新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
	電池が逆に入っている	電池を正しく取り付けてください。
	電池の電極にゴミがついている	電極のゴミを取り除いてください。
スマートフォンなどに接続されない 測定結果が転送されない	スマートフォンなどのBluetooth®機能が使用可能な状態になっていない	スマートフォンなどのBluetooth®機能が使用可能な状態であることを確認してください。
	—	本製品の電源を入れ直す、または、専用アプリの再起動を行い、再度接続を行ってください。
「LOW POWER」が表示される	電池残量が少なくなっている	新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
「LOW POWER」が「Auto Power Off」が表示され電源が切れる	電池残量が消耗している	新しい単4形アルカリ乾電池と交換してください。
「OVER」が表示される	測定回数が2000回以上になっている	継続してお使いいただく場合は、新規購入してください。 (センサーの交換はできません。)
「ERROR」が表示される	測定回数が2500回以上になっている	

※以上の方法でも解決しないときは、当社総合インフォメーションセンターにお問い合わせください。

基本仕様

■ 本体

型番	HCS-AC01BTBK
製品タイプ	マウスピース式
検知方式	燃料電池センサー
センサー寿命	購入後 1 年半経過または、センサー使用回数が 2000 回以上になった場合(どちらか早い方)
呼気中アルコール濃度測定範囲	0.000 ~ 2.000mg/L 0.001mg/L 単位 (0.050mg/L 未満は 0.000mg/L 表示)
センサー残り使用回数表示	1 ~ 2000 回 センサー使用回数が 2000 回以上(2001 回目の測定以降)は「 OVER 」表示 センサー使用回数が 2500 回以上(2501 回目の測定以降)は「 ERROR 」表示
アラーム設定	初期設定：0.150mg/L 設定可能範囲：0.050 ~ 2.000mg/L
電源	DC1.5V 単 4 形アルカリ乾電池(LR03) × 1 本
電池寿命	約 1000 回 ※ 1
接続方式	Bluetooth® LE
通信方式	GFSK 方式
電波周波数	2.4GHz 帯
電波到達距離	約 10m(障害物がない場合) ※ 2
使用環境温湿度	0 ~ 40℃ / ≤ 93% RH(結露なきこと)
保管環境温湿度	-20 ~ 70℃ / ≤ 93% RH(結露なきこと)
寸法	約 66.0 × 47.0 × 19.3 mm(マウスピース除く)
質量	約 35 g(電池含まず)
生産国	中国
付属品	専用マウスピース × 5 個、ストラップ、収納袋

※ 1 動作内容、使用環境により変化します。

※ 2 距離は、通信する Bluetooth® 機器の性能やそれぞれの電池残量、周囲の環境に依存します。

■ 専用アプリ「ALSmart」

専用アプリの対応 OS	iOS 14 ~ 16、Android 8 ~ 12(専用アプリのアップデートにより変更になる場合があります) ※ 2023 年 8 月現在
-------------	---

ユーザーサポートについて

商品に関するお問い合わせ

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間/10:00～19:00

年中無休

本製品は日本国内専用です。

国外での使用に関しては、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、国外での使用、国外からのお問い合わせにはサポートを行っておりません。

アルコールチェッカーでお困りの方はこちらから

🔍 えれさぼ

検索

■保証について

ご購入が証明できる書類（レシート・納品書等）は大切に保管してください。

保証規定

■保証期間

購入後 1 年間または、2000 回測定 (「OVER」表示) するまで (どちらか早い方)

■保証対象

保証対象は本製品の本体・本製品の動作に起因する部分のみとさせていただきます。取扱説明書および消耗品は対象外です。

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間 (本製品ご購入日から起算されます。) 内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

※保証期間を超過している場合、有償となります。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 購入証明書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
※購入証明書は、購入日、購入店、型番が確認できるもの (レシート・納品書など) を指します。
 - (2) 購入証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (3) 中古品として本製品をご購入された場合。(リサイクルショップでの購入、オークション購入での中古品を含む)
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭、一般オフィス内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動などにより故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 - (10) ソフトウェア (ファームウェア、ドライバ他) のアップデート作業によって故障、障害が生じた場合。
 - (11) 本製品の、パッケージ、取扱説明書、ならびに弊社ホームページ内などに記載の使用方法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
 - (12) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、購入証明書をお買い上げ頂いた製品一式 (付属品、セット品含む) に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。(返送時の送料は弊社が負担いたします。) また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段 (宅配や簡易書留など) をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 保証期間内にて修理、交換により交換された、旧部品または旧製品などは返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
8. 修理期間中における代替機および貸出機のご用意はございません。

■免責事項

9. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為などの損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
10. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償などにつきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
11. データを取扱う際には自己責任において、必ず定期的なバックアップを取って下さい。本製品の故障または使用によって生じた、保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。

■有効範囲

12. この保証規定は、日本国内においてのみ有効です。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応はいたしかねます。
This warranty is valid only in Japan. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan.

アルコールチェッカー
HCS-AC01BTBK
取扱説明書

2023年8月作成（第1版）

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、安全性の向上、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づき輸出または役務取引許可が必要です。
- App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されております。
- Android、Android ロゴ、Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標または登録商標です。
- Bluetooth[®]ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使用する許可を受けています。
- その他本書に記載されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。